

株式会社 **東京国際フォーラム**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目 5 番 1 号

TEL.03-5221-9000 (代)

<https://www.t-i-forum.co.jp/>

2019年7月発行

2018 ANNUAL REPORT

社長挨拶



代表取締役社長 上條 清文

平素より弊社事業活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京国際フォーラムは1997年（平成9年）に東京で初めてのコンベンション&アートセンターとして、旧都庁舎跡地に開館いたしました。日本経済の中心という恵まれた立地条件、高規格な施設・設備、高品質なサービスの提供等により、開館以来約9万件の催事にご利用いただくとともに、地域の賑わい・魅力づくりに資する主催事業を開催するなど、多様な文化・情報の創造・交流・発信に尽力してまいりました。

2018年度は、「SIGGRAPH Asia 2018 Tokyo」などの国際会議をはじめ、学会、式典、展示会、コンサート、ミュージカルなど様々なジャンルの数多くの催事にご利用いただきました。弊社主催事業では「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO」、「丸の内キッズジャンボリー」、「J-CULTURE FEST／につぼん・和心・初詣」など当館ならではの魅力溢れる催事を開催するとともに、「TOKYO FANTASHION」や「東京味わいフェスタ」といったイベントを通じ東京都施策や地域との連携を推進しました。

また、質の高いサービスの維持・向上、安全・安心の確保、環境負荷の低減、ユニバーサルデザインの推進等を図るため2009年度から10カ年計画で実施してまいりました大規模改修工事は、2018年度をもって完了し、大規模集客施設としての機能がさらに強化されました。

来年開催の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、当館はウエイトリフティング及びパワーリフティングの競技会場となります。これまで培ってきた経験やノウハウを最大限に発揮し、関係機関と緊密な連携を図りながら、大会の成功に向け万全の準備を進めることはもとより、気運の醸成や文化プログラムの推進にも積極的に貢献してまいります。

弊社では、東京国際フォーラムのさらなる飛躍を目指し、東京2020大会開催後も見据えた「第六次中期経営計画」を策定し、計画の着実な実現に向けて組織一丸となって取組んでおります。初年度の2018年度は当初計画に比べ収支が大幅に改善するなど順調に進捗しています。これからも、日本を代表する都心型MICE及びアートセンターとしての機能を遺憾なく発揮し、地域・東京、ひいては日本の発展に貢献すべく力を尽くしてまいります。

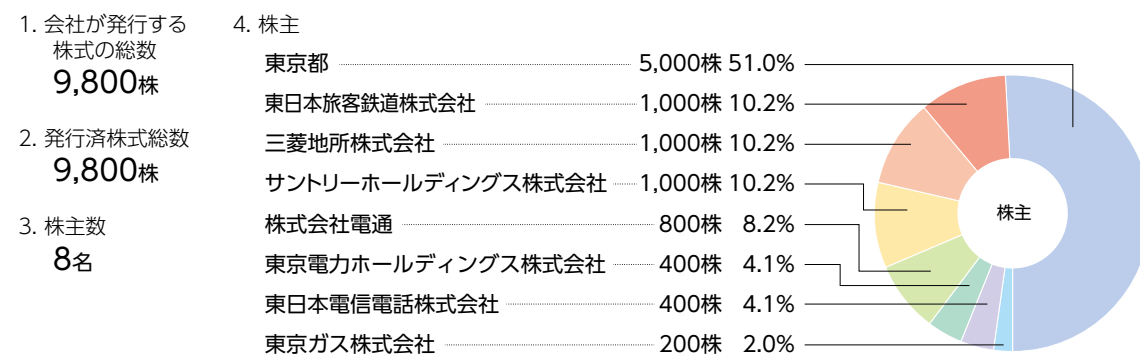
今後とも、弊社の事業活動にご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要

名称：株式会社東京国際フォーラム(英文名称:Tokyo International Forum Co., Ltd.)
所在地：東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
設立年月日：2003年4月4日(ただし、本格稼働は財団法人東京国際交流財団から事業譲渡を受けた7月1日から)
主要事業：1. 東京国際フォーラムのホール、会議室等の管理運営
2. 東京国際フォーラムのサービス施設の管理運営
3. 国際交流促進等のための催事の企画、制作、実施及びその受託
4. その他上記に付帯する一切の業務
代表者：代表取締役社長 上條 清文
資本金：4億9,000万円

2019年7月1日現在

株式の状況



経営理念

東京国際フォーラム (Tokyo International Forum)はリーディング・コンベンション&アートセンターとして、コミュニティ・東京・日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信する感動創造企業である。

経営指針

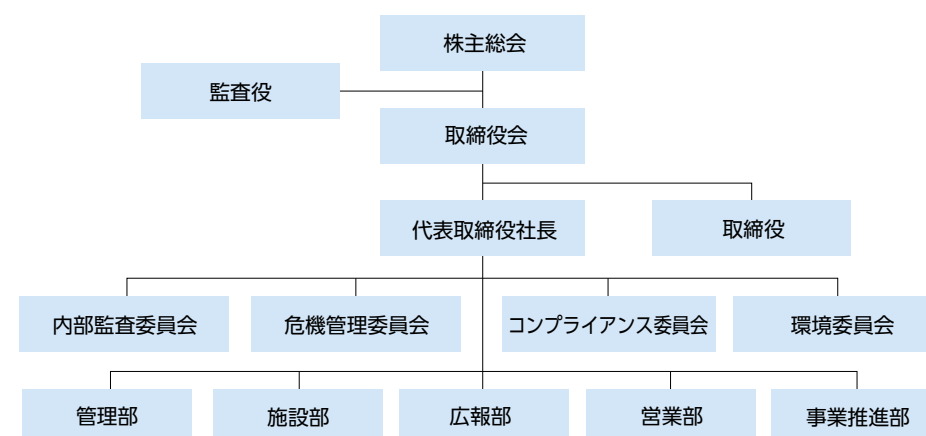
- TIFは、最高の品質とサービスを提供する、リーディング・コンベンション&アートセンターである。
- TIFは、東京と日本の「いま」がわかる、コンベンション&アートセンターのオンリー・ワン・ブランドを目指す。
- TIFは、競争と協調の精神で、東京の顔である「大手町・丸の内・有楽町地区」の魅力あるまちづくりの核として、地域社会に貢献していく。
- TIFは、東京の魅力、まちの賑わい、人々の感動に満ちた、情報発信の拠点である。
- TIFは、自らの感性を高め、お客様の気持ちを敏感にとらえ、喜びと満足をお客様と分かち合う。
- TIFは、透明性が高く、効率的で高収益、高付加価値を創造する経営を目指す。

経営陣

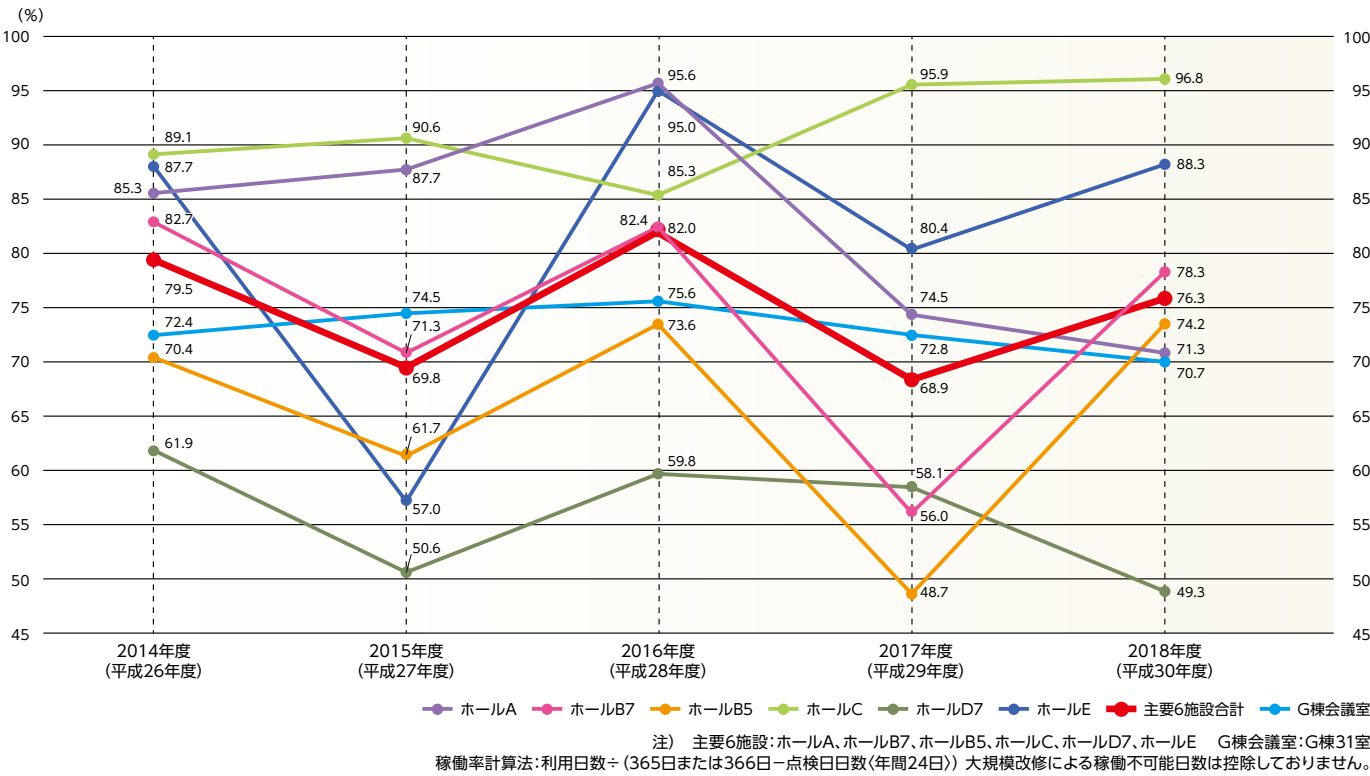
代表取締役社長 上條 清文 常務取締役 小池 潔 取締役 廣野 研一 監査役 中島 真介 監査役 梅沢 卓也

常勤従業員数:60人

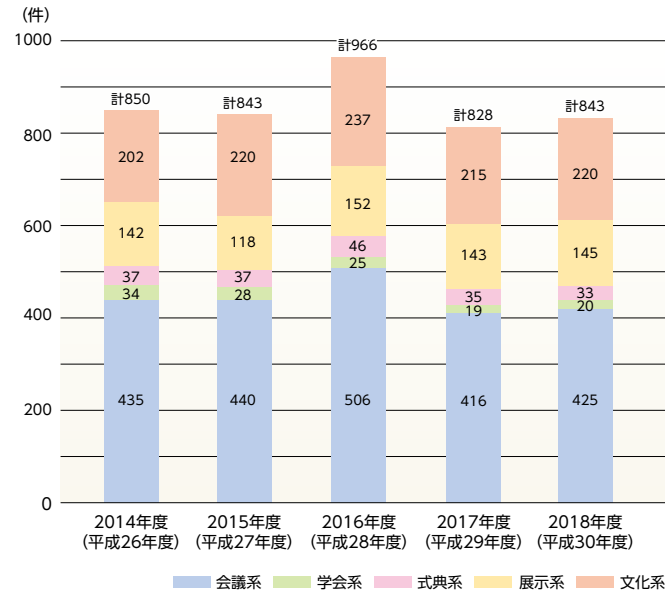
組織概略図



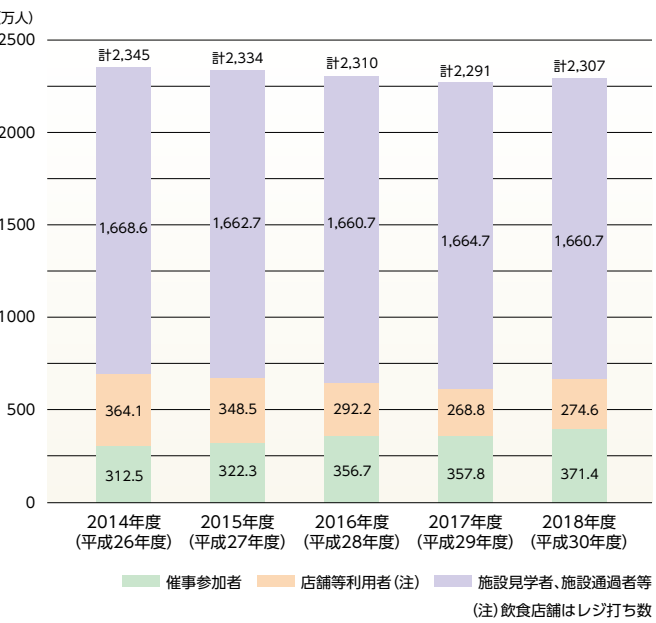
施設稼働率の推移



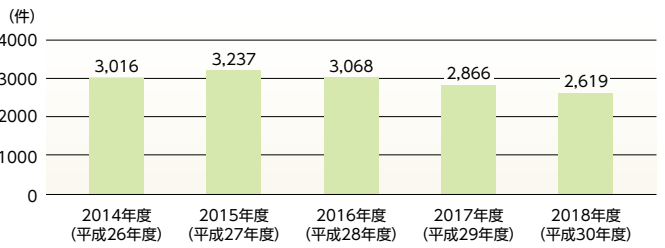
主要ホール等利用 種別催事件数の推移



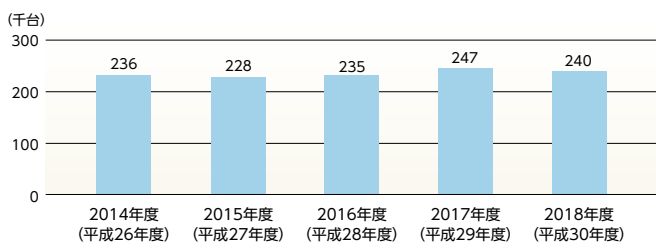
来館者延人数(推計値)の推移



会議室等単独利用 催事件数の推移



駐車場利用台数の推移



区分	催事名	会期	会場
会議系	SIGGRAPH Asia 2018	2018年12月4日～7日	B5,C,D5,E,会,LG 他
	復興応援・復興フォーラム2019 in 東京	2019年2月10日	B7,地
学会系	第118回 日本外科学会定期学術集会	2018年4月5日～7日	全館
	第62回 日本リウマチ学会総会・学術集会	2018年4月26日～28日	全館 (A除く)
	第61回 日本糖尿病学会年次学術集会	2018年5月24日～26日	全館
	第36回 日本顎咬合学会学術大会・総会	2018年6月9日～10日	B7,B5,C,E,G,LG
	ITI Congress Japan 2018	2018年6月16日	B7,B5
	第33回 JSCRS学術総会	2018年6月29日～7月1日	B7,B5,C,E,G
	第54回 日本周産期・新生児医学会学術集会	2018年7月8日～10日	全館 (A除く)
	第65回 日本不整脈心電学会学術大会	2018年7月11日～14日	全館 (A除く)
	第36回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会	2018年8月4日～5日	B7,B5,E,D5,D1
	第28回 日本外来小児科学会 年次集会	2018年8月24日～26日	B7,B5,D7,D5,D1,G
	第72回 日本臨床眼科学会	2018年10月11日～14日	全館 (A除く)
式典系	日本公認会計士協会70周年記念式典	2018年7月23日	A
	平成30年 秋の叙勲章伝達式	2018年11月12日	C
	社会保険労務士制度創設50周年記念式典	2018年12月5日	A
	歯科衛生士法制定70周年・日本歯科衛生士会創立65周年記念の会	2019年2月17日	B7
展示系	ものづくり・匠の技の祭典	2018年8月8日～10日	E、LG
	丸の内キッズジャンボリー2018	2018年8月14日～16日	B7、B5、E,会,LG,GL,地 他
	江戸・TOKYO技とテクノの融合展	2018年10月2日	E
	東京味わいフェスタ 2018	2018年10月5日～7日	地
	FIT2018(金融国際情報技術展)	2018年10月25日～26日	全館 (A除く)
	第28回 国際MICEエキスポ IME 2019	2019年2月28日	E2
文化系	ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018	2018年5月3日～5日	全館
	TOKYO FANTASHION 2018 May	2018年5月12日	B5
	AUSTIN MAHONE JAPAN TOUR 2018	2018年6月1日	A
	LOVE in Action Meeting	2018年6月12日	C
	Nスポ! 2018	2018年9月14日～16日	E1,D1,LG,会,地
		2018年9月10日	D1
	月曜シネサロン&トーク	2018年11月19日	D7
		2019年1月21日・3月18日	B5
	LIVE DA PUMP 2018 THANKS!!!!!!	2018年10月10日	A
	YOSHIKI CLASSICAL 2018	2018年11月12日、11月15日	A
	ミュージカル「サムシング・ロッテン!」	2018年12月17日～30日	C
	ジャニーズカウントダウンコンサート グッズプレ販売	2018年12月28日	E
	ayumi hamasaki LIVE TOUR -TROUBLE- 2018-2019	2018年12月31日	A
	「ドラゴンクエスト」ウィンドオーケストラコンサート	2018年12月31日	C
	ジャニーズ King&Prince アイランド グッズ販売	2019年1月1日～2019年1月6日、 2019年1月14日～2019年1月20日	D1

A：ホールA、B7：ホールB7、B5：ホールB5、C：ホールC、D7：ホールD7、D5：ホールD5、D1：ホールD1、会：会議室、E：ホールE(全面)、E1：ホールE1、E2：ホールE2、LG：ロビーギャラリー、GL：ラウンジ 地：地上広場

主催事業

東京国際フォーラムは、魅力あるまちづくりの核として、また、文化の創造と発信の拠点として、地域に賑わいをもたらし、都民や社会への貢献に資する主催事業を積極的に展開しています。

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018



大地を揺るがす驚異の重低音 ロシア・エカテリンブルグの合唱団がLFJに初登場

フランスのナントで生まれた画期的な音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」を、東京国際フォーラムは、2005年にラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭（現：ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、以下LFJ）として日本で初めて開催。初年度にして総来場者数32万人を記録し、以来、世界最大級のクラシック音楽祭、また東京のゴールデン・ウィークの風物詩として定着させてきました。LFJの特徴・魅力は、①毎年異なる斬新なテーマ、②出演アーティストは2,000人以上、300以上のコンサートを開催、③1公演は約45分、朝から晩までいくつものプログラムを気軽にハシゴできる、④国内外の一流の演奏が1,500円からの低料金で楽し

テーマ	モンド・ヌーヴォー 新しい世界へ
会期	2018年5月3日（木・祝）～5月5日（土・祝）
会場	丸の内エリア 東京国際フォーラム全館、大手町・丸の内・有楽町、京橋、銀座、日本橋、日比谷 池袋エリア 東京芸術劇場、池袋西口公園、南池袋公園 等



前橋汀子 満を持してLFJ初登場!!



パヴェル・シュボルツル&ジプシーウェイ
クラシックの枠を超えたエキサイティングなステージ



子ども向けワークショップ
「こどもたちの音楽アトリエ」



日本の伝統楽器奏者とのコラボで
シルクロードに誘うスペシャルコンサート



マスタークラス 世界で活躍する
出演アーティストが若手演奏家を指導



「10歳からのコンサート」
演奏後のアーティストとのふれあい



大スペクタクル・オラトリオ「エクソダス」
石丸幹二・麻美れいの豪華ナレーションで



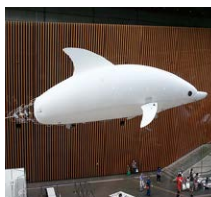
街中に音楽が溢れた
エリアコンサート

©Team Miura（＊を除く）

丸の内キッズジャンボリー2018

子どもたちへ、未来の夢を育む感動・発見・驚きを届けたい—そうした想いから、2007年、東京国際フォーラムの開館10周年記念事業としてスタート。以来、夏休みの子どもとその家族のための参加・体験型イベントとして、多くの皆様のご支持をいただいています。本事業は各企業や団体による出展プログラムと当社オリジナルプログラムで構成しています。12回目となった2018年のプログラム内容は以下のとおり。

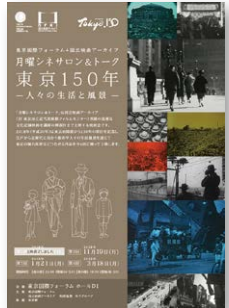
連日大盛況で、東京国際フォーラムに子どもたちの笑顔と歓声が溢れた3日間となりました。



会期	2018年8月14日（火）～8月16日（木）
会場	ホールB7・B5・E、ロビーギャラリー、 ガラス棟会議室、地上広場 他
来場者数	約11万8千人（延べ人数）
企画アイテム数	128アイテム
実施プログラム数	602回（延べ回数）
協力団体・企業数	128

月曜シネサロン&トーク

当社と国立映画アーカイブの共催により、希少な文化記録映画をセレクトして、講師の解説を交えながら上映するイベント「月曜シネサロン&トーク」を2016年度より開催。年度毎にテーマを設定し作品を選択し、年間3回～4回に分けて上映しています。2018年度は東京府開設から150年の節目を記念し「東京150年—人々の生活と風景—」をテーマに、江戸から近現代に向かう都市や人々の生活風景を通じて東京の魅力再発見につながる作品を全4回に渡って上映しました。



ワンダーキャンパス

「恐竜時代の地球」、「動物たちのこころの世界」、「宇宙は一つ?ブラックホールは一種類?」、「十二単やお殿様 こども時代衣裳体験」、「昆虫ハカセの教室」等

ワンダークラブ

「こちら親子新聞編集室」、「チャレンジ!君も園芸デザイナーだ!」、「葉っぱのうちわ作りと森の保水力実験」、「わざ伝!日本のモノづくりを学ぼう」等

わくわくブース

「本物のパトカーや白バイと記念撮影!」、「キッズ消防車で緊急出動!」、「みらいのエネルギー体験!～水素にふれてみよう～」、「ドローンやARで未来の遊びを体験しよう!」等

キッズステージ

「警視庁音楽隊による演奏」、「シャボン玉ブラザーズのシャボン玉ショー」、「警視庁で活躍する犬がやってくる!／警察犬」、「プロの和太鼓を体感しよう!」等

キッズスポーツ／キッズ遊園地

「東京都パラリンピック体験プログラム NO LIMITS CHALLENGE」、「ウエイトリフティング・パワーリフティングに挑戦!」、「ダンボール迷路で遊ぼう」

キッズタウン

「ぼうさい体験!キッズ消防隊」、「感じてみよう! クールスポット!」、「キッズカート体験会」、「ネオ屋台村」等
「折り紙でお魚を作って、ギネス世界記録®に挑戦!(Largest display of origami fish)」ではギネス世界記録を達成。(記録は2018年8月当時のものです。)

講師 (第1回～第4回)	岡本哲志 (都市形成史家、工学博士)
第1回 日時 作品 ピアノ伴奏 来場者数	2018年9月10日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～ 「関東大震災実況」、「SCENES OF JAPAN'S EARTHQUAKE DISASTER」、「復興帝都シンフォニー」 柳下美恵 188名
第2回 日時 作品 ピアノ伴奏 来場者数	2018年11月19日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～ 「東京の四季」、「銀座新景」 柳下美恵 282名
第3回 日時 作品 来場者数	2019年1月21日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～ 「オリンピックの街」、「日本橋」、「佃島」 290名
第4回 日時 作品 来場者数	2019年3月18日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～ 「魚市場の一日」、「大東京祭—開都五百年記念—」、「銀座のしいのみ」 323名

J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣

日本文化に親しみ、新たな価値発見の機会をご提供することを目的に、当館の開館20周年記念事業として2017年にスタートした「J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣」。来場者、出展者などの多くの皆様からご好評をいただき、20周年のレガシーとして毎年お正月に開催しています。

本イベントは、狂言や歌舞伎など日本古来の伝統芸能のアーティストによる“公演プログラム”（有料）と、正月行事を中心に日本文化をさまざまな形で体感いただく“正月テーマパーク”（入場無料）等で構成。今回は、平成最後のお正月であり、歴史の節目に先立ち即位や宮廷行事で着用される正装に関する展示なども加わり、さらに充実したプログラムを展開しました。また、関連イベントとして、ガラス棟・太田道灌像横では“新春お城びより”が開催されました。

会期	2019年1月2日(水)～3日(木) ※ロビーギャラリー展示は15日(火)まで、新春お城びよりは6日(日)まで
会場	ホールB7・B5-E、ロビーギャラリー、ガラス棟1階 太田道灌像横
来場者数	約11万8千人（延べ人数）

公演プログラム（有料公演）

■ 萬斎プロデュース「新春狂言」

1月2日・3日 ホールB5
「狂言の未来」をテーマに、野村萬斎が狂言のツボを演じながら解説するコーナーや、気鋭の若手狂言師野村裕基と野村太郎他が演じる新春ならではの笑いあふれる演目等、より“狂言の魅力”を知ることができるプログラムを展開しました。
演目：「二人袴」、「棒縛」他
出演：野村萬斎、野村裕基、野村太郎、高野和憲、深田博治、石田淡朗、飯田豪、内藤連、中村修一 他



正月テーマパーク（入場無料）

1月2日・3日 ホールE
お雑煮の食べくらべや祝い餅つき、和楽器、いけばな、盆栽、お茶、和菓子づくり、甲冑、着物等の体験、和太鼓や三味線等の演奏、書道パフォーマンス等のステージイベント、他にも、ちびっこ相撲、緑日屋台、けん玉等の遊び等、伝統的な日本文化を体験できるプログラムを盛りだくさんに展開しました。



特別展示『即位・儀式の美／平安王朝文化絵巻』（入場無料）

1月2日～15日 ロビーギャラリー
大正天皇即位の礼の模型や、等身大装束、ハレの日の正装・晴れ着の変遷等の展示に加え、日本文化の原点ともいえる「源氏物語」の世界観を具現化。ミニステージでは雅楽の演奏や王朝文化をテーマにしたトークショーも開催しました。



萬斎プロデュース「新春狂言」謡初「雪山」

■ 「詩楽劇 すめらみこと物語 ～宙舞飾夢幻(そらにまうかざりのゆめ)～」

1月2日・3日 ホールB7
歌舞伎、日本舞踊、和楽器演奏等伝統芸能の様式を踏まえた、語り、音楽、舞踊の創作劇。歴代天皇のエピソードを紹介し、いにしへの即位式の様子を、束帯、十二単等、本物(学術的検証や伝統的製法で再現の意)の装束を纏った出演者が、舞台作品として象徴的に表現しました。
出演：市川猿之助(歌舞伎俳優)、愛加あゆ(女優)、川井郁子(ヴァイオリニスト)、吉井盛悟(和楽器奏者)、尾上菊之丞(舞踊家) 他

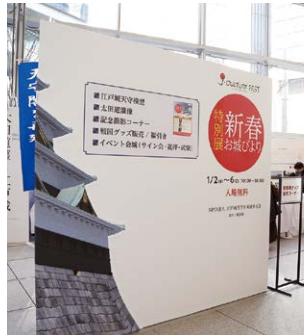


関連イベント

『新春お城びより』

（入場無料）

1月2日～6日 ガラス棟1階 東京駅前太田道灌像横
初めて江戸の地に城を築いた武将“太田道灌”の像の横で、戦国時代や江戸時代を楽しめるコーナーを展開。戦国武将の魅力を語るトークショー、花押体験ワークショップ、グッズ販売等を実施しました。



東京都との共催事業

東京の情報文化の発信拠点として、東京国際フォーラムは、東京都施策と積極的な連携を行っています。

TOKYO FANTASHION

東京の優れたファッションブランドを積極的にアピールし、東京発のクールジャパンを発信すると共に、若手ファッションデザイナー育成・支援を目的として、新進気鋭のデザイナーチームCREATORS TOKYOによる一般消費者向けファッションイベント「TOKYO FANTASHION」を2014年から毎年開催しています。2018年のテーマは「トーキョー・リアル・クローズ」。東京のリアルが感じられるファッションショーと、ショーで見た服をその場で購入できる販売会を実施しました。

主催	東京都、東京国際フォーラム、TOKYO FANTASHION実行委員会
会期	2018年5月12日（土）
会場	ホールB5
参加ブランド数	13ブランド
来場者数	約1,040人（延べ人数）



東京味わいフェスタ

東京味わいフェスタとは、東京産の食材や東京の伝統野菜を活かした東京の味をはじめ、日本各地の味わいが集合し、歴史と風土にはぐくまれてきた伝統工芸品などに触れながら、東京の多彩な魅力を国内外に発信するイベントで、2014年から毎年秋に開催しています。

会場は、丸の内・有楽町・日比谷エリアに分かれており、「有楽町エリア」の東京国際フォーラムでは、“バラエティ・オブ・ニッポン”をテーマに、地酒、焼酎、日本ワインなど日本各地のお酒の販売ブースやご当地グルメのキッチンカーを展開。震災被災県（岩手、宮城、福島、熊本）の復興を応援する特産品やご当地グルメの販売、ステージでのご当地キャラクターによるパフォーマンスなども実施し、多様な“味わい”をお楽しみいただける内容で多くのお客様にご来場いただきました。

会期	2018年10月5日（金）～10月7日（日）
主催	東京都、東京味わいフェスタ2018実行委員会 （※東京国際フォーラムは実行委員会のメンバーとして参画）

来場者数	約18万人（延べ人数） ※丸の内エリア、有楽町エリア、日比谷エリアの合計
------	---



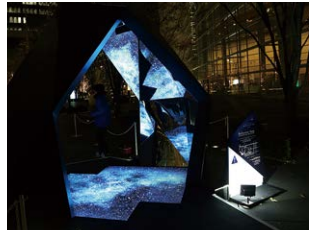
地域との共催・協力イベント

東京国際フォーラムは地域の賑わいを創出する活動に協力しています。

東京ミチテラス2018

東京・丸の内から「未来を明るく照らしていこう」という願いを込めた光のイベント。2018年は、「ひかりのスタディオン」、「ひかりの円舞曲（ワルツ）」、「ひかりのリフレクション」を展開。東京国際フォーラムには地上広場に「ひかりのリフレクション」として、鏡と映像効果により、まるで万華鏡の中に入ったかのような感覚を体験できる“リフレクティブ・ゲート”を設置。来街者は異次元のような空間を楽しまれていました。

会期	2018年12月24日(月)～12月28日(木) ※一部12月14日(金)～
会場	東京・丸の内エリア



ライティング・オブジェ2018

「地球環境と子どもたちの未来に向けた平和」のメッセージと「東日本大震災」と「熊本地震」の復興支援継続を呼びかけるチャリティーアート展。各界で活躍中のアーティストによる光の作品を丸の内3会場で展示。東京国際フォーラムではガラス棟1階有楽町駅側入口横と東京駅側入口横スペースの2箇所にユニークな作品が展示されました。



「都心型MICE※」の取り組み

東京国際フォーラムは日本有数のコンベンション&アートセンターとして、日本・東京のMICE誘致と開催の中核的役割を担っています。

東京国際フォーラムは、日本のビジネスの中心地であり近年は文化・観光エリアとしての魅力も高めている東京・丸の内に位置し、銀座・有楽町の商業地域に隣接しています。北側には日本の鉄道交通の中核ターミナル東京駅が至近距離にあり、南側はJRと東京メトロの有楽町駅と直結するなど交通アクセスの利便性が高く、皇居外苑、ショッピングエリアとして世界的に名高い銀座、日比谷の劇場街なども徒歩圏内にあり、まさに東京の魅力が凝縮された最高の立地です。また、国際的なラグジュア

リーホテルからリーズナブルなビジネスホテルまで東京国際フォーラムの周辺には数多くの宿泊施設があります。この宿泊・商業施設・観光・ビジネスなど様々な施設・機能が集積されたエリア全体の機能と、東京国際フォーラムのコンベンション施設としての高い機能を連携させることにより、エリア全体で高付加価値のMICE環境を提供する「都心型MICE」の中核として、当社は、東京都や地域と連携しながら、国際規模のMICE誘致・開催に取り組んでいます。

※MICE: Meeting (会議)、Incentive travel (報奨・研修旅行)、Convention (総会、学会会議、大会等)、Exhibition (展示会、見本市) の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

2018年度に当館で開催された主な国際会議をご紹介します。

シーグラフ アジア 2018 東京 / SIGGRAPH Asia 2018 Tokyo

アジアにおけるコンピュータグラフィックスとインタラクティブ技術に関するカンファレンスと展示会。発表・展示される研究成果、科学、アート、アニメーション、ゲーム、インタラクティブ技術、教育、新技術の情報を求め、技術分野とクリエイティブ分野で活躍する業界関係者が世界中から数多く参加されました。



プレナリーセッション



キーノートスピーチ



展示会入場待ち列



東京・日本観光案内ブース

トピックス

■ 自衛消防訓練審査会

2018年8月

東京国際フォーラムは、丸の内消防署管内の事業所が参加して行われる「自衛消防訓練審査会」に毎年出場しています。当館をはじめ各事業所・ビルでは、災害が発生した場合に備え、自衛消防隊を組織しており、この自衛消防隊の日頃の訓練成果を競い合うのが「自衛消防訓練審査会」。各自衛消防隊から選抜された精鋭隊員3名がチームを編成し、「火災発生⇒119番通報⇒消火器/避難誘導⇒消火栓を操作しての放水・鎮圧」の一連の動作をいかに早く正確に出来るかを競います。2018年は、女子隊と警備隊の2部門に出場し健闘しました。



■ ギネス世界記録®達成!

2018年8月

丸の内キッズジャンボリー2018のプログラム「折り紙でお魚を作って、ギネス世界記録に挑戦!」でチャレンジした、ギネス世界記録『世界最大の折り紙のお魚展示(Largest display of origami fish)』は、参加いただいた皆様のおかげで開催期間中に折ったお魚が計2,885匹となり、見事ギネス世界記録を達成。8月16日にキッズステージで行った結果発表式では、ギネス公式認定員より、参加してくれた子どもたちの代表に公式認定証が手渡されました。(記録は2018年8月当時のものです。)



■ 「優良防火対象物」認定の更新

2018年9月

東京国際フォーラムは、東京都火災予防条例による「優良防火対象物認定制度」が導入された2006年から現在まで連続して「優良防火対象物」の認定を受けています。

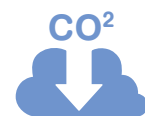


「優良防火対象物」とは、防火対象物の関係者が行った防火安全対策の向上に係る積極的な取り組み等について消防機関が審査及び検査を行い、防火安全性の高い優良な防火対象物として認定された建造物等のことです。防火安全面で優良な建物であり続けるためには、ハード面はもちろんのこと、定期的な訓練等、安全への積極的な取り組みが必要です。認定期間は3年間と定められており、当館が前回の認定を受けてから今年で3年が経過するため、当社では再認定の申請を行い、消防機関からの審査及び検査を受けたところ、当館の防火安全性の高さが認められ、「優良防火対象物」の認定が更新されました。

■ 「ゼロエミッション東京」に協力

2018年10月

「ゼロエミッション東京」を目指す東京都の取り組みに協力するために、東京都に対し、都キャップアンドトレード制度に基づき、弊社がこれまで施設の省エネ化等により蓄積してきたクレジット14,540tを寄付しました。



■ 丸の内消防署と合同消防訓練

2018年11月

丸の内消防署と合同消防訓練を実施しました。催事における延焼火災・集団負傷災害を想定し、公設消防隊(丸の内消防署消防隊)と当館自衛消防隊の連携を訓練することを目的に、災害発生時の初動措置、救助・応急救護・避難誘導、消防機関への報告・連携を重点項目とし、救護所でのトリアージ訓練も実施。公設消防隊は空気ポンベの着用等フル装備で参加するなど、本番さながらの訓練となりました。また、丸の内消防団、丸の内消防ボランティアの方々も参加され、負傷者の救助・応急救護等訓練に力を発揮されました。訓練の最後には、火災予防広報としてガラス棟に向かい一斉放水を行いました。



■ モバイル型コミュニケーションロボット導入実証実験

2018年12月~2019年1月

当館案内所におけるモバイル型コミュニケーションロボット「RoBo HoN(以下、ロボホン)」導入実証実験を12月中旬から約1カ月間実施しました。本取り組みは、外国

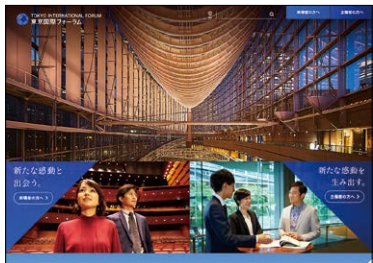


人観光客をはじめ多くの人々が訪れる当館の案内所で、東京らしい近未来を感じさせるOmotenashiの形で来館者をお迎えし、驚き・楽しさの体験を提供することによって、東京国際フォーラム及び東京・日本の魅力を発信することを目的としています。実証実験では、ロボホンをガラス棟1階案内所に設置し、ロボホンによる挨拶・声かけ、館内情報提供、通訳(日・英・中)等を行い、来館者とのコミュニケーション促進効果や運用課題等を検証しました。

■ 公式ウェブサイト全面リニューアル

2019年1月

当社公式ウェブサイトを全面リニューアルしました。①情報が探しやすく、②スマートフォンやタブレットなどモバイル端末への十分な対応を行い、③主催者ページを更に充実させ、④ブランド発信力の強化を図り、⑤迅速・容易な更新等が可能な、使いやすく・魅力的なウェブサイト生まれ変わりました。



■ 巨大ラグビーボール 装いも新たに登場

2019年1月

2019年9月に開幕するラグビーワールドカップ2019™日本大会の気運醸成を目的に、当館のガラス棟1階東京駅側入口横に設置されていた高さ2.3mのラグビーボールモニュメントが、デザインを一新して、再登場しました。新しいデザインは、大会公式試合ボールと同じものに。公式デザインの巨大ラグビーボールと一緒に記念撮影できる人気スポットとなっています。



■ 新店舗開店・店舗リニューアル

2018年6月・2019年2月

新たに1店舗が開店し、1店舗がリニューアル。館内店舗のラインナップがさらに魅力的になりました。

ラ・メール・プラール

2018年6月リニューアル

フランスの世界遺産モンサンミッシェルで130年の伝統を誇る「ふわふわオムレツ」が名物のレストラン



800° DEGREES

2019年2月開店

LA発カスタマイズ・ピッツェリア、初のマーケットプレイスも併設



東京国際フォーラムは、日々の点検、修繕、清掃等を通じて最良の状態でサービスを提供することに努めております。また、質の高いサービスを維持・向上させていくため、2009年度から10カ年をかけた大規模な改修工事を実施しております。この改修工事は、技術やニーズの変化に応じてお客様の利便性を確保・向上させていただきだけでなく、安全・安心の確保、ユニバーサルデザインの推進、将来のコストの縮減、環境負荷の低減を図ることも目的としています。

2018年度の主な工事をご紹介します。

ホールAの一部リニューアル



2018年度は約3カ月間休館して改修工事を実施しました。コンサートから国際会議まで、幅広い分野でスケールの大きな催事にご利用いただき高稼働を誇るホールAが、さらに安全・安心で快適なホールとなりました。

■ エレベータの改修

一般用エレベータ及び貨物用エレベータの改修を行いました。一般用エレベータには、緊急装備品を格納した防災キャビネットの設置、視覚障害者用インターフォンや停電時自動着床装置の導入などを行い、より緊急時に強いエレベータとなりました。貨物用エレベータには、より解像度の高い監視カメラの設置、プレーキの二重化などを行い、安全性を更に向上させました。



■ トイレ改修

便器の更新には最新式の節水型を採用するなど環境に配慮するとともに、オストメイトパックの設置や、外国人にも使いやすいするために一部男子用小便器の大型化及び高さ調整など、ユニバーサルな環境づくりに努めました。



■ エスカレータの改修

ホールAの全エスカレータに手摺遅速検出装置を新設し、低速待機自動運転方式を採用（一部除く）するなどの改修を行い、より乗り心地よく、省エネに配慮したエスカレータにしました。



ホールD7・D5の一部リニューアル



ホールD7



ホールD5

2018年度は約3カ月間休館して、改修工事を行いました。ホールD7とD5は、JR有楽町駅から最も近いDブロックの7階と5階に位置した340㎡と285㎡の平土間ホール。単独利用はもちろん、2つのホールを組み合わせる広がりのある展開も可能。小・中規模催事を手軽に開催できるハイクオリティな会場として人気のホールD7・D5が、さらに快適でエコフレンドリーなホールとなりました。

■ 空調機器の改修

経年劣化対策に加え、省エネルギーのため、Dブロックの空調機器を更新しました。これにより快適な環境の実現に加え、更なる消費電力の削減が期待できます。



■ エレベータの改修

一般用エレベータ及びスタッフエレベータを更新しました。緊急装備品を格納した防災キャビネットの設置、視覚障害者用インターフォンや停電時自動着床装置の導入などを行い、より緊急時に強いエレベータとなりました。



ホール休館を伴わない改修工事

■ 衛生工事

ホールC用トイレの一部、ガラス棟7階トイレ、ガラス棟1階トイレ等を上記ホールAトイレと同様の改修を行いました。

■ ガラス棟貨物用エレベータの改修

より解像度の高い監視カメラの設置、プレーキの二重化などを行い、安全性を更に向上させました。



■ 車いす用リフトのエレベータ化

地下鉄有楽町線連絡口D5から当館地下1階コンコースへの連絡には10段の段差があり、段差解消のため車いす用リフトを設置していましたが、当館スタッフによる操作が必要のため、ご利用者には、脇に設置したインターフォンでスタッフをお呼び出しただいておりました。今回のエレベータ化により、ご利用者自身による操作が可能となり、利便性が向上しました。



■ 非常用発電設備更新

当館では、災害等により外部からの電力供給が停止した場合でも、消防設備等が適切に動作できるよう、非常用発電設備を複数台設置しています。経年劣化に対応し、オーバーホール更新を行いました。



■ ホール棟屋根鉄骨再塗装

ホール棟屋根の鉄骨部分の錆や汚れを除去し再塗装を行い竣工当時の状態に戻すリフレッシュ工事を実施しました。



■ ゴミ箱の改修

日々多くの来館者が行き来する公共動線上のゴミ箱を、内容物が見える透明なゴミ箱に順次改修し、安全性を高めています。また、ゴミ箱の表示を多言語化し外国人来館者の利便性向上を図りました。



貸借対照表

科 目		金 額
(資産の部)		(単位:千円)
流動資産		5,676,614
現金及び預金		5,166,862
売掛金		286,955
有価証券		100,323
貯蔵品		29,096
前払費用		68,485
立替金		5,061
未収入金		20,957
その他		394
貸倒引当金		△ 1,521
固定資産		2,174,664
有形固定資産		989,150
建物		776,234
構築物		14,734
車両運搬具		6,227
器具及び備品		145,042
リース資産		46,911
無形固定資産		112,241
ソフトウェア		110,336
電話加入権		1,905
投資その他の資産		1,073,271
投資有価証券		1,004,662
繰延税金資産		68,539
固定化営業債権		4,873
その他		70
貸倒引当金		△ 4,873
資産合計		7,851,279

科 目		2019年3月31日現在 金 額
(負債の部)		(単位:千円)
流動負債		2,473,748
買掛金		1,164,605
リース債務		35,493
未払金		262,931
未払費用		5,218
未払法人税等		127,888
未払事業所税		57,184
未払消費税等		27,752
前受金		749,568
預り金		9,091
賞与引当金		32,536
役員賞与引当金		1,478
固定負債		698,922
リース債務		17,591
退職給付引当金		250,945
長期預り保証金		430,385
負債合計		3,172,670
(純資産の部)		
株主資本		4,678,608
資本金		490,000
利益剰余金		4,188,608
利益準備金		24,990
その他利益剰余金		4,163,618
繰越利益剰余金		4,163,618
純資産合計		4,678,608
負債及び純資産合計		7,851,279

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

科 目		2018年4月1日から2019年3月31日まで 金 額
		(単位:千円)
売上高		7,460,499
売上原価		5,690,901
売上総利益		1,769,598
販売費及び一般管理費		1,421,552
営業利益		348,046
営業外収益		
受取利息	2,887	
雑収入	32,342	35,230
営業外費用		
支払利息	752	
貸倒引当金繰入額	2,386	3,139
経常利益		380,136
特別損失		
固定資産除却損		12,861
税引前当期純利益		367,274
法人税、住民税及び事業税	113,881	
法人税等調整額	19,945	133,826
当期純利益		233,448

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

基本構想から開館まで

1980(昭和55)年	12月 3日	「マイタウン構想懇談会コミュニティ部会」でシティ・ホールの建設を提言
1985(昭和60)年	8月22日	「東京都シティ・ホール建設計画基本構想」を発表(新都庁舎を新宿地区に、東京国際フォーラムを丸の内に)
1986(昭和61)年	1月24日	「東京都東京国際フォーラム建設等審議会発足」(1987年12月24日最終答申)
1989(平成 元)年	11月 2日	国際公開設計競技の審査の結果、ラファエル・ヴィニオリ氏(米)が最優秀賞
1992(平成 4)年	10月 9日	建築工事着工
1994(平成 6)年	9月 1日	財団法人東京国際交流財団 設立
	12月 1日	東京国際フォーラム施設利用申込の受付開始
1996(平成 8)年	5月31日	東京国際フォーラム建物竣工
	7月 1日	(財)東京国際交流財団、東京都から東京国際フォーラムの貸付を受ける。
1997(平成 9)年	1月10日	東京国際フォーラム開館

財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへ

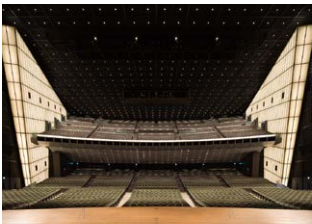
1997(平成 9)年	1月10日～3月29日	東京国際フォーラム開館記念“東京ときめきフェスタ”の実施
	3月 1日	ホール・会議室等一般利用開始
2000(平成12)年	12月24日～1月 1日	フォーラム・ミレナリオクラブ実施(以降2005年末まで毎年実施)
2001(平成13)年	12月21日	東京国際フォーラム 株式会社化の発表
2002(平成14)年	8月	東京国際フォーラム開館5周年記念事業の実施(“トーキョーアートジャングル”他)
2003(平成15)年	4月 4日	株式会社東京国際フォーラムの設立
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへの事業譲渡

株式会社東京国際フォーラム

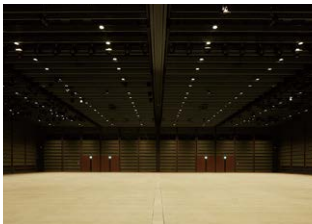
2003(平成15)年	7月 1日	株式会社東京国際フォーラム本格稼動、館内サインの一新、開館時間の延長(7:00～23:30) など
	7月	地上広場に「ネオ屋台村」登場(以降平日の毎日)
	10月	地上広場に「大江戸骨董市」登場(～05年9月:毎月1回、05年10月～:毎月2回)
	11月 1日	「相田みつを美術館」オープン
2004(平成16)年	6月	地上広場に照明灯(ライティング・ポール/光柱)設置
	7月	ネオ屋台村スーパーナイト第1回開催(以降継続開催)
2005(平成17)年	3月	ロビーギャラリー照明灯(ライティング・ポール/光柱)設置、Aブロック地下1階女子トイレ増設
	4月24日～5月 1日	第1回ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭の実施(以降毎年ゴールデンウィークに実施)
2006(平成18)年	4月	ホールA女子トイレの増設、ホールE用エレベーター設置、東京駅連絡口エスカレーター設置、地上広場完全禁煙化
2007(平成19)年	通年	開館10周年記念事業の実施(8月「丸の内KIDSフェスタ」等)※丸の内KIDSフェスタ(現「丸の内キッズジャンボリー」)は以降毎年8月中旬に実施
	6月 1日	会議室G701の一般貸出開始
2008(平成20)年	3月	ホールEロビー内喫煙ブース設置
	8月	東京国際フォーラム環境方針の決定
2009(平成21)年	4月～	中期修繕10カ年計画に基づく大規模改修工事の初年度
	12月	ガラス棟7階屋上および同テラスの緑化実施
2010(平成22)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第2期(ホールA部分リニューアル、ガラス棟会議室空調更新 他)
2011(平成23)年	3月11日	東日本大震災発生 東京国際フォーラムは帰宅困難者の受入を実施
	3月31日	ホールD1リニューアルオープン(固定座席のシアター形式から平土間形式に改修)
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第3期(地上広場植栽植替え、喫煙ブース(ホールA・C)新設、利用受付・打合せコーナーのリニューアル 他)
2012(平成24)年	通年	開館15周年記念事業の実施(5月“マイケル・サンデル特別講義”、8月“丸の内キッズジャンボリー”など)
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第4期(ホールC・B7・B5部分リニューアル、地上広場石床補修 他)
	5月	授乳室の開設
2013(平成25)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第5期(中央厨房全面改修、地上広場植栽植替え、外壁部分リフレッシュ 他)
2014(平成26)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第6期(京葉線側階段改修、ガラス棟喫煙所設置 他)
	12月	年末イベント「TOKYO stylish NIGHT “REFLECTION 2014/2015”」の実施
2015(平成27)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第7期(館内サイン改修、ホールE改修、大型催事情報表示板更新 他)
	6月	館内デジタルサイネージの導入
2016(平成28)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第8期(ガラス棟屋根鉄骨改修、ホールC舞台床全面張替・ロビーカーペット張替・2&3階席縦通路手すり設置・客席照明LED化 他)
	8月	ロビーギャラリー拡張(販売開始10月)
2017(平成29)年	1月～12月	開館20周年記念アニバーサリーイヤー(J-CULTURE FEST※、写真展「新たな船出」、光のアクアリウムなど開館20周年記念事業の実施)※J-CULTURE FEST:以降毎年年初に実施
	3月	ガラス棟1階案内所リニューアル
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第9期(ホールA音響設備更新・2階席縦通路手すり設置・トイレ改修、Bブロックエレベータ更新・エスカレータ改修 他)
2018(平成30)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第10期(Dブロック空調機・エレベータ更新、トイレ改修、段差解消機のエレベータ化 他)

(2019年7月1日現在)

名称	東京国際フォーラム (英文名称:Tokyo International Forum)	
所在地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号	
敷地面積	約27,000㎡	
延床面積	約145,000㎡	
開館年月日	1997年1月10日	
所有者	東京都	
運営管理団体	株式会社東京国際フォーラム	
設計者	ラファエル・ヴィニオリ(Rafael Viñoly) ≪国際設計競技当選者・米国≫	
ホール等	ホールA	劇場形式／座席数:5,012席(二層式:1階席3,025、2階席1,987)
	ホールB7	平土間形式／床面積:1,400㎡(2分割可:670㎡／670㎡)
	ホールB5	平土間形式／床面積:600㎡(2分割可:280㎡／300㎡)
	ホールC	劇場形式／座席数:1,502席(三層式:1階席739、2階席363、3階席400)
	ホールD7	平土間形式／床面積:340㎡(引き出し式収納席100席／180席)
	ホールD5	平土間形式／床面積:285㎡
	ホールD1	平土間形式／床面積:137㎡
	ホールE	床面積:5,000㎡(2分割可:3,000㎡／2,000㎡)
	会議室	Dブロック会議室(4・5階):3室、ガラス棟会議室(4～7階):31室(4～6階各階10室、7階1室)
	その他	ロビーギャラリー:700㎡ ラウンジ:224㎡
ガラス棟	規模	面積:約4,000㎡ (長さ:約210m 最大幅:約30m 高さ:約60m)
	ガラス枚数	約3,600枚(西側:約1,800枚 屋根:約1,000枚 東側:約800枚)
	ガラス大きさ	壁面:2.6m×2.5m 屋根:1.7m×1.9m
地上広場	総面積	面積:約9,700㎡
	立木等	立木:樺42本、桂15本 アートワーク:3作品
	その他	催事等利用スペース:A／約880㎡ B／約670㎡ C／約380㎡ D／約160㎡
駐車場	利用時間等	地下3階／7:00～23:30(年中無休)
	収容台数	420台(うち身障者専用7台)
店舗等	カフェ・レストラン	12店舗(地下1階:6店舗 1階:5店舗 7階:1店舗)
	ショップ	2店舗(アートショップ、コンビニエンスストア)
	サービス等	1店舗(リラクゼーション)
	美術館	「相田みつを美術館」／地下1階
アートワーク	「赤と黒」(エルズワース・ケリー)など134点(作者50名)	



ホールA



ホールB7



ホールC



ホールE